

2023年度 関私教協 第13回幹事校会議事録

1. 日時：2024年4月22日（月）18:30～20:00

2. 形態：Zoom会議

3. 出席者：

【幹事】高瀬 幸恵(桜美林大学・事務局長)、高木 雅史(中央大学・事務局次長)、尾高 進(工学院大学・事務局次長)、小林 大祐(慶應義塾大学)、田村 真広(日本社会事業大学)、青木 研作(東京成徳大学)、後藤 正矢(多摩美術大学)、伊東 毅、谷川 美の理(武蔵野美術大学)、白石 一徳(文化学園大学)、森田 満夫(立教大学)、河村 久、田中 直樹(聖徳大学)、北村 篤司、横澤田 朋美(昭和音楽大学)、山崎 真之 [遠藤 克弥代理]、堀井 英一(東京国際大学)、新田 司(敬愛短期大学)

【事務担当】岩井 瑞恵(桜美林大学)

【オブザーバー】黒住 早紀子、山本 敏子(駒澤大学)、大家 まゆみ 河野 誠哉(東京女子大学)、黒沢 学(東京電機大学)、木之下 健一、須藤 和代(目白大学)、斎藤 遼太郎(茨城キリスト教大学)、岡田 佳子、小澤 真紀、大室 さおり、山口 賢(芝浦工業大学)、福山 多江子、古橋 真紀子(東京成徳短期大学)、黒岩 友見子(桜美林大学)

4. 2023年度第12回幹事校会議事録の確認

高瀬事務局長より、第12回幹事校会議事録(案)が示され、承認した。

5. 協議

【報告事項】

(1) 研究部の活動について

- ・第5部会：現在、報告書の印刷をしており、今週か来週中には会員校に配布できる見込みである。活動費の精算は完了している。
- ・第6部会：研究成果の報告書はすでに会員校に発送済みである。
- ・その他の部会および地域についても、今年度の活動は終了した。

(2) 『会報』第95号の編集について

- ・北村広報副部長より、資料に基づいて進捗状況について報告があった。第二校の校正を広報部のメンバーを中心に行う。5/2までに修正点を集約する予定である。

(3) 2024年度幹事校・世話人の体制について

- ・高瀬事務局長より、資料に基づいて2024年度の体制について確認がなされた。

(4) 全私教協事務局からの連絡について

- ・高瀬事務局長より、第12回の幹事校会に際して幹事より寄せられた全私教協への質問や意見をメールにて全私教協に伝えた旨の報告があった。その後の全私教協の反応についても報告があった。

(5) 全私教協第43回研究大会について

- ・高瀬事務局長より、全私教協定時社員総会、第43回研究大会のプログラムが示され、関東地区担当の分科会は19日(日)の午前中に設定されていることが確認された。

【審議事項】

(1) 2024年度定期総会・合同研究大会への準備について

- ・高瀬事務局長より、会員への案内を4/2に発信したことについて報告があった。教室番号と昼食については直前に追加連絡を行う。

- ・議案書（案）の内容について確認し、活動報告、決算、予算等が提案され、これを承認した。
- ・資料に基づき総会および合同研究大会の体制、進め方について確認をし、承認した。

(2) 2024 年度臨時総会・研究部総会・第 1 回研究部会について

- ・高瀬事務局長より、資料に基づき、7/28（日）のプログラム案について提案があった。
- ・資料に基づき、臨時総会における会長校選出のためのくじ引きの実施方法について、2016 年の事例を確認した。まずは、2024 年度定期総会でくじ引きの実施について承認を得、その後に具体的な方法を幹事校会にて策定することとする。この件は継続審議とする。

【配付資料】

資料 1：会報第 95 号について

資料 2：2024 年度 関私教協役員大学担当表

資料 3：令和 6（2024）年度定時社員総会・第 43 回研究大会プログラム

資料 4－1：関私教協 2024 年度定期総会、合同研究大会開催の案内

資料 4－2：2024 年度定期総会議案書

資料 4－3：関私教協 2024 年度定期総会進行計画表

資料 4－4：2024 年度合同研究大会進行計画表

資料 5－1：2024 年度臨時総会、研究部総会および第 1 回研究部会の案内（案）

資料 5－2：関私教協会長校の選出に向けた計画

以上